

2011年10月17日

SUPER GT 最終戦、ヨコハマタイヤ装着車が GT300 クラスでシリーズチャンピオン獲得

横浜ゴム（株）の ADVAN レーシングタイヤ装着車が10月16日、ツインリンクもてぎで開催された「SUPER GT 第8戦（最終戦）」のGT300クラスで優勝し、逆転でシリーズチャンピオン獲得を成し遂げた。シーズンを通してドライ/ウェットコンディションと変化が多い中、横浜ゴムはタイヤのポテンシャルを高め続け、サポートチームのGT300クラス初制覇に貢献した。

シリーズチャンピオンを獲得したのは「GSR&Stude with TeamUKYO」のNo.4 初音ミクグッドスマイル BMW（ドライバー：谷口信輝／番場琢）。第7戦でポイントランキング1位を奪われ、トップチームと5ポイントの僅差で向かえた最終戦はポールポジションからのスタートとなった。第1ステイントを担当した番場選手は、後続車のプレッシャーを厳しく受ける接近戦を競り勝ちピットイン。勝利のバトンを引き継いだ谷口選手は、速さと安定性を兼ね備えたベテランらしい走りで2位以下を引き離し、最終的には10秒差をつけてポール・トゥ・ウィンを達成。自らの悲願でもあったシリーズチャンピオンを劇的な勝利で獲得した。

SUPER GT は日本で最も人気の高い自動車レースシリーズで、カーメーカーのワークスチームも参戦し毎戦ハイレベルなレースが展開される。市販車をベースに改造したレース専用マシンが使用され、約500馬力のGT500クラスと約300馬力のGT300クラスの2クラスが混走して両クラスで優勝を競う。



参戦マシンの初音ミクグッドスマイル BMW



ガッツポーズを決める谷口信輝選手（右）、
大橋逸夫監督（中央）、番場琢選手（左）

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：菊地
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570